

2021年6月22日

各位

株式会社宮崎太陽銀行

販路開拓を目指す事業者の販路開拓支援
～日本政策金融公庫との連携による販路開拓支援～

株式会社宮崎太陽銀行（頭取 林田 洋二）は、業務連携・協力協定を交わしている日本政策金融公庫（略称：日本公庫）との連携により、新商品の販路開拓を目指す有限会社オカザキ食品（本社：宮崎市、代表者：朝比奈 慶一）に対して、県外の複数のお客さまを紹介し、埼玉県にて飲食店を営む事業者とのマッチングに成功しました。

有限会社オカザキ食品は、1960年の創業以来、食肉製品製造業を営んでいます。数ある商品の中で、同社が昨今販売強化しているのが、独自の製法でつくりあげられた「みやざきハーブ牛」のローストビーフです。消費者の声を拾いあげ完成させた商品は、「やわらかく」「しっとり」の食感を楽しめ、製造したときと変わらない鮮度を保たれるよう急速凍結し真空パックで保管されています。このローストビーフや宮崎牛を「より認知度を高めたい」、「もっと全国のお客さまに食べてもらいたい」として、販路開拓支援にも力を入れている当行へご相談いただきました。当行では営業基盤が九州に限られることから、包括連携協定を交わしている日本公庫に協力を要請。日本公庫は全国に152支店を有し100万先以上の取引先があり、「ローストビーフを仕入れたい」「宮崎牛の商品を取扱いたい」といったニーズのある先を厳選し、複数のお客さまを紹介いただきました。今回成約いただいた埼玉県の飲食店事業者は、「コロナの影響が大きいのは生産者も同じであり、支えたい」「明るい話題が乏しい飲食業界を盛り上げていきたい」との熱い想いで、宮崎県と埼玉県は距離こそ離れているものの、お互いの生産者を支えたいという想いは近いことから、マッチングが成立しました。

宮崎太陽銀行では、引き続き日本公庫との連携も強化し、コロナ禍に立ち向かう地域の中小企業・小規模事業者の事業継続・発展を積極的に貢献してまいります。



みやざきハーブ牛のローストビーフ

<事業者の概要>

事業所名	有限会社オカザキ食品（代表者：朝比奈 慶一）	事業内容	食肉製品製造業
連絡先	住所：宮崎市新別府町雀田1185 宮崎中央卸売市場内 TEL：0985-27-5468		

本件に関するお問い合わせ先
地域活性化部 本業支援グループ 山本 TEL 0985-60-6247